「流山トレーサビリティ」の提案

オープンデータ活用、第2回流山市アプリコンテスト本橋一則

- トアプリの名称
 - 。 流山トレーサビリティ
- アプリのコンセプトと特徴
 - 。 流山市の特産物のトレーサビリティ機能
 - ・**サーバ側での消費者の分析**を想定(分析は別プロジェクトでいいと思いますが、あらかじめそれを想定した設計をする)

,内容

- 登録時の権限(生産者、配送者、卸り業者、小売業者、消費者)に応じたアプリの画面(複数権限での登録も可)
- ・生産者は出荷時、配送業者は発送時、卸し・小売業者は出品時に**写真**を追加。**事前に登録された情報**と共に、消費者は購入検討時でも購入後でもこれを見ることができます。業者はサイトで**顧客マーケティング情報**を活用できます。



全体の流れ



一般的なトレーサビリティとの違い

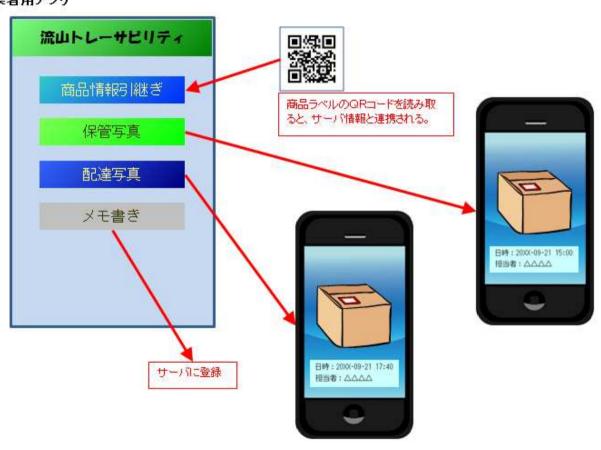
- ▶ 自治体レベルでのサプライチェーン最適化
 - → 大企業にしかできなかった**全体最適**を 自営業者や中小企業にも提供できる (生産計画、配送計画、在庫管理、など)
- ▶ サスティナブル(持続可能性)
 - → 生産者と中間業者と消費者がよい関係で、よい循環を作る 生産者への信頼と安心 消費者の嗜好性フィードバック 配送、分配の効率化

アプリの内容(1)



アプリの内容(2)

配送業者用アブリ



アプリの内容(3)

卸し業者用アブリ(商品組み換えあり)



アプリの内容(4)

小売業者用アブリ(商品組み換えあり)



アプリの内容(5)



まとめ

- トレーサビリティ機能で信頼アップ
- ▶ サーバー側では、事前にサーバに登録した消費者情報と購入 品目からなる顧客情報を分析し、マーケティングに活用します。
- ▶ 自治体レベルの全体最適で自営業者や中小企業にも**効率化** (生産計画、配送計画、在庫管理、など)を促し、**全体の利益** がアップします。
- ▶ 生産者と中間業者と消費者がよい関係で、よい循環を作ることで、永続化できます。
- ▶ 野菜の例を示しましたが、工業製品や工芸品その他色々な応用ができると思います。